

9 月度 <sup>(例会)</sup> 山行報告書		報告者	沼崎 祥久	参加 メンバー	CL:金子 町田, 亀山, 山田, 岸上, 津田, 杉本, 江頭, 神戸, 沼崎
個人		報告日	9/11		
山域		山行日	11年9月8日(木) ~		
山名	南山		11年9月9日(金)		

山行目的	登山技術講習会	コースタイム(天候:天気図記号)
------	---------	------------------

配布先  
集会:12  
山行:1  
リーダー  
原紙:集  
会担当者



2.5 万分の 1 地図 :

9/8 晴	9/9 曇のち晴
6:10 N1 駐車場発	6:30 龍溪院発
7:10 南山駐車場着	7:05 南山駐車場着
7:30 開会式	7:30 講習
7:50 講習開始	7:40 女岩実技講習
12:00 昼食	11:20 講習終了
13:00 講習	11:30 閉会式
15:20 女岩実技講習	11:50 南山駐車場発
16:40 講習終了	12:30 部室着
18:00 龍溪院着	12:50 N1 駐車場解散
19:30 夕食・懇親会	

山行報告 8日 N1 駐車場に6時集合だが神戸さんが来ない。家に電話したところすでに出ているとのことだが、だれも神戸さんの携帯電話番号を知らず、買い出しをする岸上号が先に出発。(神戸さんは連絡なしで直行していた)開会式後、初級者クラスと経験者クラスに分かれて講習開始。(以降初級者クラスを報告)まず、装備点検。必要な装備の説明を受ける。(セルフビレイは縫ったものよりチェーン状のものが良い。エイト環は大きめのもの。確保器。手袋はホームセンターで売っている豚革のものが安く良いなど)次にロープの結び方の説明を受ける。(エイトノット, ダブルエイトノット, ダブルフィッシャーマンズノット, クロップヒッチ)その後流動分散の説明を受け、エイト環を使った懸垂降下を繰り返し練習する。昼食後、懸垂降下の再度の練習後、自己脱出の練習、垂直にぶら下がった状態での確保の練習。そして女岩に移動して実技練習開始。指導員の中村さんがロープ確保し、5mほど登って下る練習の後、女岩の2/3を登って下りる練習をして1日目講習終了。(私は5m登り下りだけ) 江頭さんはここで帰宅。他の受講者・指導員が龍溪院に移動したところ中山さんが住職のような貫禄で待って見えた。

入浴後夕食・懇親会の後就寝。9日 女岩にてATCを使っのロープの確保をする説明を受けたのち二人の受講者で一人が確保、もう一人が女岩の2/3を登るといった練習を繰り返し行い講習終了。

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に

確認  
(リーダー)  
金  
11/09/11  
子

今回の講習では様々なロープの結び方から懸垂降下、ロープの確保の仕方など非常に勉強になった。これらを忘れないよう練習を続けたい。

リーダー所見

今回は初心者向けの岩登り基礎技術講習を中心に企画した。各社から多数の参加(30名)があり、初級、中級と分け講習を行う事ができた。

作成  
(報告者)  
沼  
11/09/11  
崎

夜は岡崎龍溪院の研修施設を利用し懇親会を行い、親睦を深めることができた。今回、学んだ事を今後の登山に活かして行きたいと思う。

